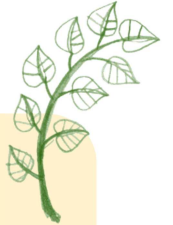


新温泉町子ども未来フォーラム2023通信

コミュニティ・スクールの活動の充実を図る実践研究事業

10月14日（土）に浜坂多目的集会施設で、「新温泉町子ども未来フォーラム2023」を実施しました。ここでは、町内のコミュニティ・スクールを推進するにあたり、約30名の多世代の参加者が熟議を行いました。若者から高齢者までが意見を出し合い、空き家を活用した多世代交流や、地域と連携した部活動や環境整備など、様々な意見を出し合うことで、多様な人々がつながり合い、活気に満ちた新温泉町の教育を創り出そうとする機運が生まれました。

当日の内容を詳しくお伝えをします。



新温泉町子ども未来フォーラム熟議のまとめ

熟議「コムスク*で躍動する新温泉町の未来をつくろう！」として、多世代が様々な意見を出し合いました。参加者が付箋に書いたキーワードをまとめました。これを見ると、多分野にわたって課題意識を持つとともに、解決策も色々と話し合われたことがわかります。

【居場所・遊び】

「危ない!」「キケン」子どもの活動範囲がせまくなってしまった
昔遊びや伝統行事などを教えてもらう機会を作る
山、川、海で遊べるイベントを増やす
お店が少ない（駅辺りなど）
駅に学習室
空き部屋利用（ワークステーションにする）
空き家をうまく利用できないか
別荘型家庭菜園（ふだんは近くの農家が管理、土日宿泊を兼ねて来所）
地域の料理好きを募り、手軽に食事できる場所を提供してみよう！
子ども食堂
何をしてもよいスペースづくり
空き家を安くても貸してくれる人を探す（1ターン）

【学校間や地域との交流】

限界集落の激増 子どものいないエリアが…
学校との距離が…三世同居が激減（おじいさん、おばあさんの知恵が生かせない）あいさつができなくなっている
伝統行事の維持、継承が難しい
地域の子どもの名前を知りたい
児童生徒と地域住民がともに学び、体験する活動をしたい
こども教室の先生を高校生がする
小中高の学校行事の合同開催
外国の方や障がいのある人と交流（仕事やその国の遊び、料理、ポッチャなど）
おいしい食材があるのに多様な調理、料理を味わえない
マラソン大会をイベントとし高校生と一緒に走る
高校のグラウンドを開放する
コムスクが連携しボランティアを紹介しあう
熟議の場をもっと設ける
地域の方に応援団を結成して頂く
学校間交流。やれる！目標を共有（体育、総合、音楽など 給食も共に）

【部活】

部活で人数が少なくなり、限られた部活動しかできなくなっていること
他の中学校と合同にする
部活動の活動時間・回数を生徒・保護者と相談
クラブチーム…部活動の仕組みづくり
地域クラブ、スポ少年団、中学校の部、高校の部
公民館で実施している講座の講師に依頼してみる
社会体育への参加（チームはOPENに!）
複数校合同で部活動を実施
生涯スポーツへ続けにくくなっているか

【施設】

校舎の老朽化（外壁がはがれる）
体育館にエアコンがほしい
図書室と図書館の連携
「なんでも博物館」学校の一室を使用（例 遊び的なものや歴史的なもの）
クラウドファンディング
地域の大工さんや左官屋さんにボランティアで依頼する
学校図書館司書の配置

【人不足】

除雪 雪かきボランティアを町全体で呼びかけ
草刈り 学校運営協議会を通じて集める。PTA だけでなく地域住民も除草ボランティア+生徒も一緒に
遊具のサビ 企業ボランティア⇄青年会議所（町のHPにUP、何かを優遇）
ボランティアをしてくれる人を集める（地域で）
校園の獣害
学校の先生が多忙すぎる

【情報・ICT等】

遠隔・リモート授業
ネイティブとの交流をしたい
HPの活性化をしたいけど
新温泉町のインスタでPRする
（ありました！地域おこし協力隊ナビ）
学生や子どもたちと町の良さ魅力をYouTubeやSNSでおもしろおかしく発信する！
WEB上に公開されてる情報が少ない（特に教育、子育て関係）
学校間交流（オンラインの活用）
地域の魅力を発信！地域の良さが地元の人にわかっていない

【子どもの意見・主体性】

子どもだけで買い物をすることができにくくなりつつあるのでは…
学校に子どもの意見をたくさん取り入れられる環境づくり
自主性を育むための自由時間
先生に意見が言いにくいと感じている子どもの存在（その雰囲気を変えたい）
生徒会などで校則の改正を訴える
職員研修の充実（意識改革）
子どもたちが意見を言いやすい環境を先生が作っていく
子ども意見箱の設置

【登下校】

安全な登下校
部活で夜遅くなったとき、街灯が少なくて帰りがすごく怖いこと
汽車の本数が少ないため帰りが大変、バスの便数の拡大
地域住民に下校の実態を知ってもらう
ウーバータクシー、地域の方に見守り隊

*コミュニティ・スクール（コムスク）とは・・・学校運営協議会を設置している学校のことです。
学校と地域が連携・協働しながら地域に開かれた学校づくりを進めています。



熟議「コミスクで躍動する新温泉町の未来をつくろう！」

～ 班ごとの模造紙でのまとめ ～



【熟議の概要】

「コミスクで躍動する新温泉町の未来をつくろう！」



新温泉町の学校（教育）の課題は何だろう？



課題解決のため、コミスクで力を合わせて何ができるだろうか。

実際の熟議は、この
ような流れで話し
合いました。



第一ラウンド 課題を出し合い、共有化する場

- ① 青色の付箋に課題を記入
- ② 順に付箋を貼りながら発表

第二ラウンド 課題解決策を出し合い、意見交換する場

- ① ピンク色の付箋に解決策を記入
- ② 順に付箋を貼りながら発表

第三ラウンド 全体のふりかえりとまとめの場

【コラム】

今回の熟議に、コーディネーターとして初めて参加をさせていただきました。心に残ったのは「協働と希望」です。世代を超えて話し合えることの素晴らしさ。中学生、高校生の現役世代のリアルな意見がきけたことの価値。それぞれの職業や世代の視点の考えにふれられたこと。中学生、高校生が大人たちの前でもしっかり発言する姿を頼もしく感じたこと。どれも、私の宝物になりました。

このような熟議の場に参加すると、教育を通じての町の課題や魅力が発見できます。ぜひ次の機会には、さらに多様な職業・年代・性別の方々が集い、新温泉町の未来について語り合えれば良いなと感じました。



浜高支援員
陰山 加奈